

# Q 観光財源確保は 宿泊税ではなく入湯税で

岸野 雅人 (文責)



## & A 宿泊税導入を進める



### 質問

宿泊税導入の場合、目的税を2種頂くことになるが、民泊も含めお客様に納税者のご納得は得られるか。徴収義務者の負担は重い。目的への財源負担が宿泊者のみは不公平。

多くの日帰り者やリゾートマンション宿泊者と町民も利用する2次交通の整備、宿泊者だけの「法定外目的税」はおかしい。

共同浴場では入湯税を頂いていない。受益者負担の原則から違和感がある。どうか。

### 答弁

観光自主財源の確保へ、入湯税は財源不足、徴収の宿泊施設が全施設の約34%、公平性の観点から適切ではない。特別徴収義務者交付金等を検討する。滞在時間が長く多くの受益を得る宿泊者から徴収させていただく日帰りも多いたく肌感覚。人流データ計測に

### 《入湯税》釧路市の例 一部施設で250円⇒300円に 税率は5段階 最低税額 40円

入湯税300円のうち150円分は、釧路市観光振興臨時基金に積み立てられ、税率300円適用の宿泊施設(国際観光ホテル)が所在する地域の観光振興事業に役立てる。

宿泊税は令和8年から。釧路市200円・北海道100円から、釧路市200円・北海道500円までの計300円～700円のご負担。結果、一部施設では、お一人様ご一泊600円～1,000円のご負担。

#### 湯沢町の場合

- 入湯税の約9割が宿泊者とする  
250円なら約7千722万円の増収  
300円なら約1億1千583万円の増収  
地域の観光振興に役立てられる。
- 共同浴場入場者の8割が一般とする  
入湯税150円なら約3千461万円の増収
- 計1億1千万円から1億5千万円の増収

### 質問

入湯税もやりようがある。(釧路市の参考)

### 考例

本質問以下の「見直し」を総合すると、宿泊税の想定と聞く2億円程度の税収は見込める。実情認識と工夫により税収増は可能と考える。いかがか。

### 答弁

宿泊税を導入し、持続可能な観光の町を作り上げたい。



駒子の湯 町営共同浴場は、冬前に料金改定の予定とのこと

### 質問

困る前に、計画立てて公共料金の改定を。

### 答弁

見直しは不可欠。町民負担は減らしたい。

### 質問

まずは、支出の見直しが必要。

### 答弁

経常経費の洗い出しと検証から。